

別表 1

イオン照射研究施設（高崎量子技術基盤研究所）
------------------------

1号加速器（高崎量子技術基盤研究所）
--------------------

コバルト 60 照射施設（高崎量子技術基盤研究所）
---------------------------

別表 2-1 イオン照射研究施設

(単位：円)

区 分	基本料金のA	一般料金のA	備 考
高エネルギーイオン照射装置 (AVFサイクロトロン)	2,950	4,470	ビーム利用時間 1 分当たり
中エネルギー重イオン照射装置 (3MVタンデム加速器)	1,320	1,810	ビーム利用時間 1 分当たり
中エネルギー軽イオン照射装置 (3MVシングルエンド加速器)	1,320	1,600	ビーム利用時間 1 分当たり
低エネルギーイオン照射装置 (400kVイオン注入装置)	1,640	2,170	ビーム利用時間 1 分当たり
Z (追加経費)			
オフライン内装実験装置			
低エネルギー陽電子ビーム装置		440	1 時間当たり
普及型陽電子消滅測定装置		60	1 時間当たり

注)

- ・ビーム利用時間とは、イオンビームを利用するために当該装置を専有している時間とし、1分未満は1分とみなす。
- ・当該装置の専有時間は、装置の調整時間と照射実施時間（利用開始時刻から利用終了時刻までの全時間で、試料交換や真空引きの時間も含むものとする。）の合計時間とする。

・ 1 利用当たりの調整時間

	調整時間(分)	備 考
AVFサイクロトロン	60	加速モード切替、エネルギー変更、イオン種変更、ビームコース変更等に要する時間
3MVタンデム加速器	40	加速電圧昇降、ビーム加速調整等に要する時間
3MVシングルエンド加速器	30	
400kVイオン注入装置	40	

別表 2 - 2 1号加速器

(単位：円)

区 分	基本料金 のA	一般料金 のA	備 考
1号加速器	1,530	1,900	ビーム発生1分当たり

ただし、1分未満は1分とみなす。

別表 2-3 コバルト60照射施設

$$A = S \times h \times n$$

S : 1時間当たりの単位料金  
 h : 照射時間  
 n : 試料幅による係数

ただし、 $h \times n$  の小数点以下は繰上げとする。

(1) S (単位：円)

区 分	基本料金	一般料金	備 考
第1棟第1～3照射室	1,200	1,490	1時間当たり
第2棟第5～7照射室	2,170	2,730	1時間当たり

(2)

nは試料幅による係数であり、線源に面した試料の横幅W (cm) について $20\text{cm} < W \leq 30\text{cm}$ の試料幅による係数 $n = 1$ とし、それぞれの試料幅についてnを次のとおりとする。

試料の横幅	n	試料の横幅	n
$0\text{cm} < W \leq 10\text{cm}$	1 / 3	$90\text{cm} < W \leq 120\text{cm}$	4
$10\text{cm} < W \leq 20\text{cm}$	2 / 3	$120\text{cm} < W \leq 150\text{cm}$	5
$20\text{cm} < W \leq 30\text{cm}$	1	$150\text{cm} < W \leq 180\text{cm}$	6
$30\text{cm} < W \leq 60\text{cm}$	2	$180\text{cm} < W \leq 210\text{cm}$	7
$60\text{cm} < W \leq 90\text{cm}$	3	$210\text{cm} < W \leq 240\text{cm}$	8

別表 2-4 消耗品費等

(単位：円)

共用施設		消耗品費等	
イオン照射研究施設	高エネルギーイオン照射装置(AVFサイクロトロン)	1 分間当たり	180
	中エネルギー重イオン照射装置(3MVタンデム加速器)	1 分間当たり	70
	中エネルギー軽イオン照射装置(3MVシングルエンド加速器)	1 分間当たり	60
	低エネルギーイオン照射装置(400kVイオン注入装置)	1 分間当たり	80
1号加速器		1 分間当たり	30
コバルト60照射施設	第1棟第1～3照射室	1 時間当たり	50
	第2棟第5～7照射室	1 時間当たり	60

注)

・ただし、1分間未満は1分間と、1時間未満は1時間とみなす。

別表 3

区分		廃棄物性状等			発生量 (施設利用料金 1点当たり) (単位:リットル)	
		表面線量率等	性状等			
固体 廃棄物	ベータ・ガンマ A	0.5mSv/h未満、又はβ核種のみの場合 は3.7 (Sr-90は370M) Bq/容器未満	可燃物	紙、布、木片、酢び、ゴム手等		2.9
			難燃物	塩び、ゴム、フィルタ等		0.2
			不燃物 (非金属)	コンクリート片、ガラス、土砂等		0.01
			不燃物 (金属)	炭素鋼、ステンレス等	炉以外金属	0.1
					0.1	
液体 廃棄物	A	H-3以外は0.37~ 37Bq/cm <sup>3</sup> 、H-3のみは 3.7k~370kBq/cm <sup>3</sup>	無機廃液	液体		3.0
	B	H-3以外のβγが 37 Bq/cm <sup>3</sup> ~37kBq/cm <sup>3</sup>	Aに準ずる	液体		1.0